



国立大学法人

大分大学

国際健康コンシェルジュ養成講座

前期 全8回1単位

担当教員：医学部准教授 大下晴美、他

病気・外傷等に罹患した訪日観光客に対し、速やかな応急処置と重症度の判断が可能となる医学的な知識を学びます。それを踏まえ、病院、ホテルなどで使用する英語、中国語の基本的表現を学び、想定される場面への対応を適切に行うことができる語学力の習得を目的とします。

集中授業
大分大学
(旦野原キャンパス)

【1日目：6月22日（土）】

1. 「科学と医学」に関する基本的な知識を得る。
2. 成人によくある病気に関する知識を得る。
3. 心肺蘇生法（胸骨圧迫、人工呼吸）や AED を用いた除細動による一次救命処置の手順を習得する。
4. 婦人科疾患と産科疾患の知識を得る。

【2日目：6月23日（日）】

5. 体調を崩した訪日観光客に呼びかけ、応答する基本的英語表現を知り、発話練習を行う。
6. 日本人が国外で体調を崩した時に、ホテル、公共交通機関、病院などで使用する基本的英語表現を知り、発話練習を行う。
7. 中国語の発音規則と発声の仕方を学び、その発音練習を行う。
8. 体調を崩した訪日観光客に呼びかけ、応答する基本的中国語表現を学び、発話練習を行う。



◆成績評価 各講義の課題（50%）、各講義の発表（50%）